

ようこそ

緑豊かな海の町

長崎へ

思いもよらぬ大雨で開催もどうなるかとハラハラしていました。

浮き立つ気持ち、

はやる気持ち、

焦る気持ち...

遠い西の果てにようこそおいで下さいました。

あたたかく、やさしい

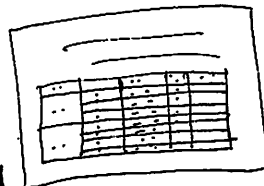
心に残るつどいになりますように...



← これをスマホのカメラで読み取ると、「つどい in 長崎」のホームページに繋がります!
* 速報も見られます
* 感想やアンケートもこちらから寄せられることができます
<https://zenkokuren.jp/tsudoi/>

お帰りのアシについて

受付で「送迎バス乗車予定票」
(スマートバス)をお渡ししています



みなほどスムーズに帰途につけるよう手立てを考えます
お手数をおかけしますがよろしく願います。

なお③の便は松浦町～佐世保駅の間には
ご希望のつどいがあります

会場変更

基礎講座

<家庭>

ザクザクモード → エリカス

<学校>

エリカス → ワイズ

速報は交流と連絡をしっかりと
読んで下さいね。

写真撮影と録音は
しないで下さい。

報道の方は必ず本部へ
お申し込み

困ったこと聞きたいと
何でもどうぞ



本部はコースト(1F)です。



つどい in 長崎速報

そのまま

つながろう

2019. 第1号

参加者の皆さんへ

◇ 参加者はみなさん 対等・平等です!

① 親も、当事者も、教職員も、研究者も、支援者も……

参加者はみなさん 対等・平等です。

② “名刺がわり”の名札が資料袋に入っていますが、付ける、付けないは自由です。「つどい」では、お互いの思いを尊重し合います。名前を言いたくない、話したくない場合は聴いているだけでもいいのです。

③ 「つどい」は、「交流と学びの場」ですから、何かを決めたりすることはしません。

④ 参加分科会の希望を変更しても差しつかえありません。

出入り自由です。

どんな分科会か、内容がわかりにくい場合は、スタッフにぶ尋ねてください。分科会が、分散会に分れる場合もありますが、どの分散会に入るかも自由です。



◇ お子さまお連れの方へ

① 就学前のお子さまの保育は、保育士さんをお願いしています。

② 小学生以上のお子さまは、「あそびのひろば」「いこいのひろば」「おしゃべりのひろば」などですごしていただけます。これらの「ひろば」は、自由に気持ち良くすごしていただく出入り自由な場所です。「保育」とは全く異なりますので、保護者の方はお子さまと話しあいをしていただき、安全面については配慮をお願いします。小学生の保護者の方は必ず一緒に「ひろば」に行き、担当者と顔を合わせてください。

◇ その他

① 開催中は、禁煙にご協力ください。1階・2階の指定場所で喫煙をお願いします。

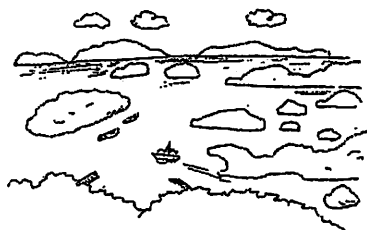
② 貴重品・荷物は各自で責任を持ってください。

③ 救護室を用意しております。ご気分が悪くなった方は、本部へご連絡ください。

④ 「つどい」開催に際して、2日間の行事保険に入っています。

⑤ お困りごと、ご相談は、遠慮なくスタッフにお声かけください

◇ホテル利用は一般の方もおられます。つどい参加者だけが宿泊・利用するものでないことにもご留意下さい。



九十九島

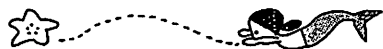
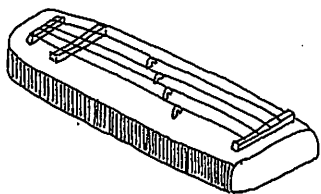


オープニング ♪

菊雅楽 孝子さんとふきのとう

公民館など公共の設備を借りて
親の会などをひらいていた「ふきのとう」
ゆっくり話をする場所が欲しい。……
時間を気にせず話したい。……
そんなとき、けいこ場を提供してくださった
孝子さん。以降、親の居場所として
子どもたちの居場所として……ながい関わりです。

♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪



募集 各種交流会

大交流会終了後に集って交流会をもちたい方は、
場所の調整をしますので、本部に申し込みをお願いします。
17:30までの分とします。

今日、ハイサイドホテルアラクスへ

お泊まりの方

遠路、天候
おつかい様です

🔑 **カギ**はお部屋にあります

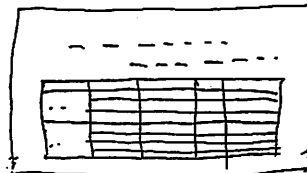
お部屋は分科会終了後に入ります。

👜 **お荷物**は、

大へのお手数をあかけますが
分科会場にお持ち下さい
ご相談がありましたら、本部へ
おし下さい。

お帰りのアシ

につまましては



受付でお渡した
「送迎バス乗車予定票」
にご協力をお願いします。
シートバス増便の必要をしております

分科会会場に行くには……

フロントに向かって

左側のエレベーター 15人のリ

↑ or
このエレベーター近くの

階段を使ってください。

全体会場近くの

階段・エレベーターは

「ゆたつと処」のみに

たどりつけます。

会場
一部変更

裏面



みてね



つどい in 長崎速報

そんなまで

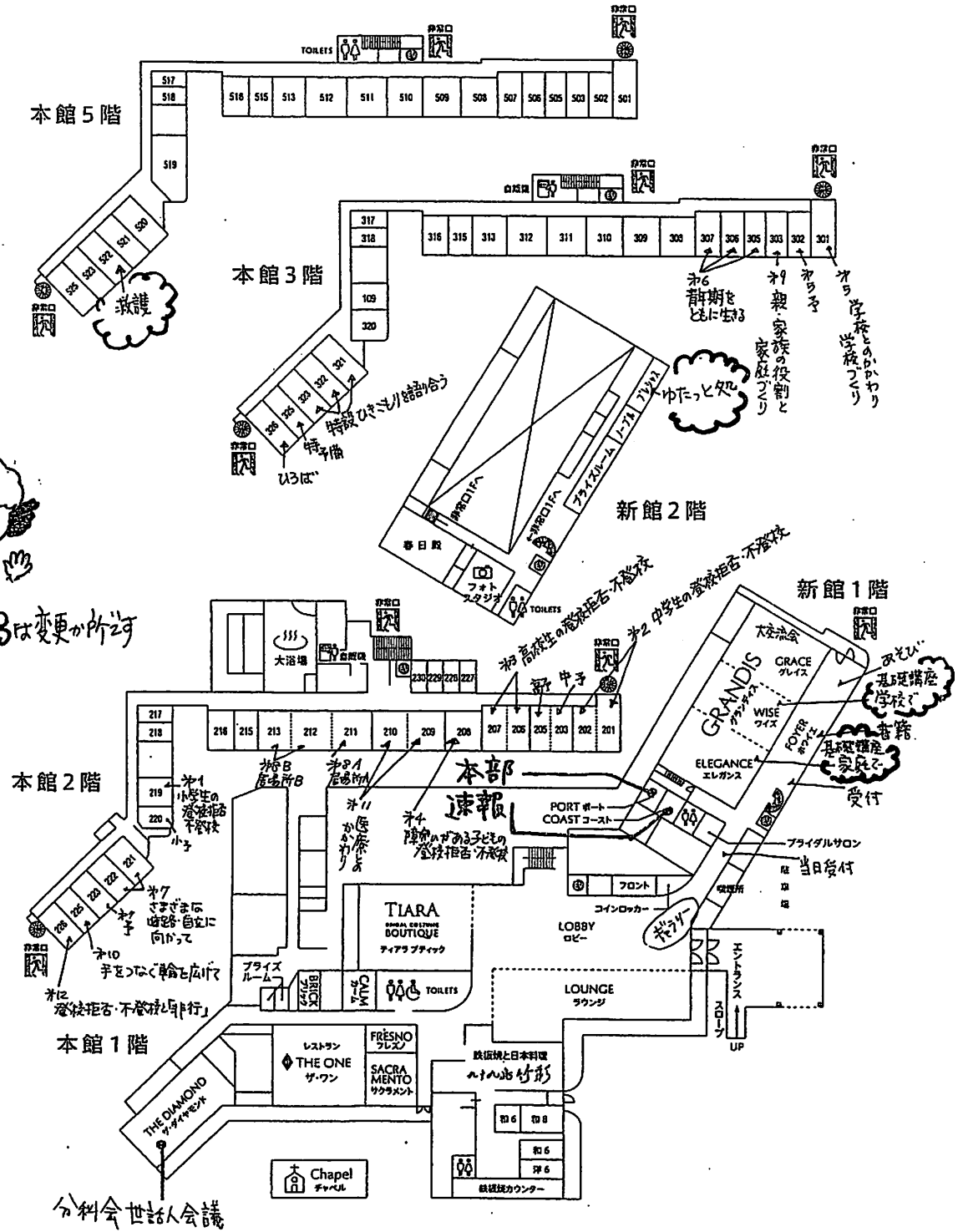
つながろう

2019. 第2号

1号は受付でお配りして

分科会等会場案内

分科会名	部屋番号	
本館2階		
第1分科会	小学生の登校拒否・不登校	219
	予備室	220
第2分科会	中学生の登校拒否・不登校	201/202
	予備室	203
第3分科会	高校生の登校拒否・不登校	206/207
	予備室	205
第4分科会	障がいがある子どもの登校拒否・不登校	208
第7分科会	さまざまな進路・自立に向かって	221/222
	予備室	223
第8分科会A	居場所とはA	211
第8分科会B	居場所とはB	212/213
第10分科会	手をつなぐ輪を広げて	225
第11分科会	医療とのかかわり	209/210
第12分科会	登校拒否・不登校と「非行」	226
本館3階		
第5分科会	学校とのかかわり・学校づくり	301
	予備室	302
第6分科会	高(成)年期をともに生きる	305/306/307
第9分科会	親・家族の役割と家庭づくり	303
特設分科会	ひきこもりを語り合う	321/322/323
	予備室	325
ひろば	おしゃべり・いこい	326
新館2階		
	ゆたっと処	プレシヤス・オブ・カ
	救 護	プレシヤス・オブ・カ → 522
新館1階		
ひろば	あそび	ホワイエ(グレイス前)
基礎講座	家庭で	ザ・ダイヤモンド → エレガンス
基礎講座	学校で	エリガンス → ワイズ
	全体会	エレガンス・ワイズ
	本 部	ポート
	速 報	コースト
	音 籍	ホワイエ(エレガンス前)
	ギャラリー	フロント斜め前
	分科会打ち合わせ	ザ・ダイヤモンド



分科会世話人会議

記念講演「私という宝物 ともに生きるまなざしから」

松崎 運之助 さんの話

〰〰〰〰〰〰〰〰



長崎で学生時代を過ごされました。
夜間中学校の教師として、生徒とともに
過ごされた、笑いと涙でいっぱいのお話
が、あたたかくて印象的です。

映画を観ているような

“運さんの講演。山田洋次監督
の映画を観ているような時間
でした。涙。涙。女子自分に
安心。肯定できる恵まれた時間
でした。(長崎:)

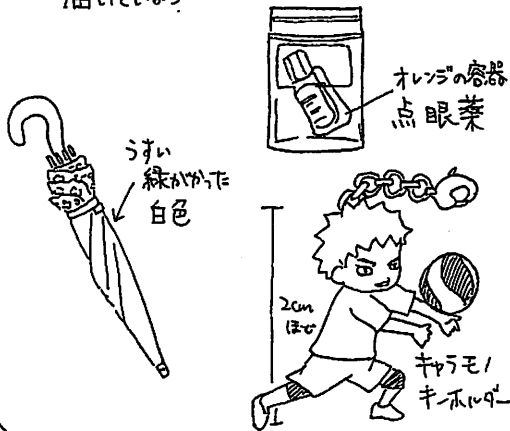
ちがいは おもしろい

お互いの立場に立つ
本当に 大人も子どもも
みんな同じ。
松崎さんのお話
泣きました。
同じ目線。ともに
生きる。(: :)

忘れられない話に

心ゆさぶられるお話を
ありがとうございました。
はじめは気楽に笑いな
がら、そのうち涙ぐみ
ながら、泣きながら
聞いていました。
忘れられない話に
なりました。
(長崎: 父母: Nさん)

本部に全体会場からの忘れ物が
届いています



オープニング 感想

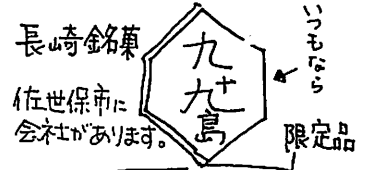
勇気をありがとう

私も昔、お琴を弾いてました。
こんなに力強いものだったかしら？と
思うほど、カづけられました。
……色々な想いの中、たどりついた私に
勇気をくださってありがとうございました。
(埼玉: 父母: Tさん)

心にズンズン

心に響く素晴らしい
演奏でした。「生の音」は
こんなに心にズンズンと
届くものなのですね。
美しい音色に本物の
力を感じました。
(長崎: 相談員 Fさん)

本日参加者 374名



つどい限定のお土産 九十九島せんぺい

12枚入り 800円
300箱だけ 特別バージョンで
作っていただきました。(販売場所は「ホワイエ」です!)



速報第2号裏面でお知らせした
“ひろば”326のお部屋は閉めます。
“ひろば”はすべて、ホワイエの奥
グレイスの前のスペースにします。

当事者・青年・子どもたちの
“ひろば” 出入り自由のひろばです。

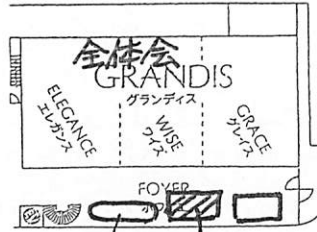


書籍コーナーより

場所は
2日間とも
同じ。

今回もたくさんの書籍が並びました。
ひとりでじっくり読むもよし、親の会で
読み合うことに使うもよし、友だちに紹介
するもよし...、お気に入りの本に出会える
といいですね。

♡松崎運之助さんの本♡



受付
ここが
書籍!



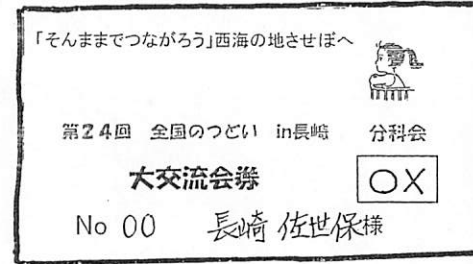
◎地元 長崎からのオススメ◎



長崎の地元紙
「長崎新聞社」の
報道部・少年事件
取材班が連載し
たものが単行本
となりました。
子どもたちを守る
ために大人は何を
すればいいか...

連絡です。

① 「夜の大交流会」参加の方へ



大交流会の会場は
「グレイス」です。

↓
はじめのつどい・記念講
演、を行った会場の奥
です。

このチケットを持って会場に
来てくださいね。

② お願いします、速報をお読みくださいね。

連絡と交流の場にもなります。

ぜひ、感想をお寄せ下さい。
他の分科会の様子や、つどい
全体の思いを共有していきたい
と思います。

※ 急な連絡、大切なお知らせが載り
ます。ぜひ お読み下さい。



三ツツバスについて
次号でお知らせします



今日と明日の帰りのシャトルバスについて

- ※ 参加証が送られてきた封筒(事前に申し込まれた方)に入っていた「無料シャトルバスの案内」の紙にのっている便は、全部運行します。(下記)
- ※ その他にいくつか臨時便が出ます(下記□)

◎ 今日(15日)は分科会終了後次のように運行します

17:05, 18:05, 18:30, 19:05, 20:05,

21:00, 21:05

↑ とちゅう・松浦町・京町までとまります

◎ 明日(16日)は1日次のように運行します

10:05, 11:05, 12:05, 13:05, 15:05

16:05, 16:20, 17:05 (2台), 18:05

19:05, 20:05, 21:05

- ◎ 所要時間は各25分です... 本日のアンケートの集計では16:20の便(9人)が大幅に定員を超える希望があり、増便をホテルにお願いしています。結果は明日お知らせします。

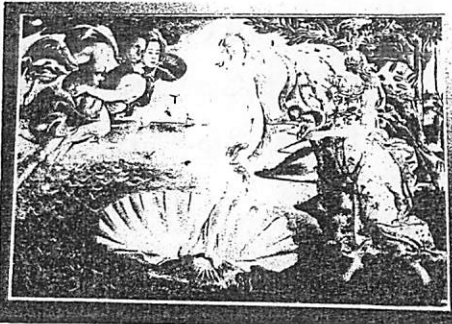


ギャラリー紹介



ギャラリーは
フロント付近
にあります

中学三年生の女の子が
色鉛筆で模写した
「ヴィーナスの誕生」



ぜひご覧下さい!!!

全国のつどい in 長崎
缶バッチ
限定200個 500円



想い出に
いちゃですが

Tomatoma All Produce: 20



<https://tomatoma9559.amebaownd.com/>

右手から届きました!!!

かわいい味紙みぐるみやイラスト冊子 ☺

ツイッター: @tomatoma9559

インスタグラム: a05151

配布は封

不登校や引きこもり語り合おう 参加者募集

不登校や引きこもりにつ
いて当事者やその家族とこ
もに考える「第24回全国の
つどい in 長崎」(実行委
など主催)は8月31日、9
月1日の両日、佐世保市鹿
子前町の九十九島ベイサイ
ドホテル&リゾートフラッ
グスで開かれる。本県での
開催は8年ぶりの度目。実
行委は「話を聞くだけでも
いいので、悩みがある人は
勇気を出して来てほしい」
と呼び掛けている。

佐世保で全国のつどい

31日、9月1日

両日とも▽登校拒否▽進
路や自立▽家族の役割▽医
療との関わり▽引きこもり
など13のテーマで分科会
を開き、当事者やその家族
を聞き、悩んでいるこ
とや思ったことを語り合
う。
31日は元夜間中学教師の
松崎運之助氏が「私とい
う宝物 ともに生きるまなざ
し」と題して記念講演。家
庭や学校の問題について専
門家と一緒に考える「基礎
講座」、参加者全員で夕食
を取る「大交流会」なども
開く。
参加費は両日で一般4千
円(青年、学生が500円)、
いずれか1日で一般3千円
(同1500円)。18歳以
下無料。大交流会や昼食な
どは別途料金が必要。当日
も受け付ける。問い合わせ
は実行委事務局のNPO法
人フリースペースふきのと
う(電0956・25・6
222)。 (湯村高太)

令和元年(2019年)
8月20日(火)

長崎新聞 朝刊に
掲載されました。



つどい in 長崎速報

さんままで
つなごう

2019. 第4号

夜の各種交流会 会場

大交流会終了後の時間 ～ 始まります～

- ★ 関東甲信越交流会
 (自分に必要な飲み物・食べ物は各自お持ちください。) 301
- ★ なんでも交流会
 (ゆ〜ったりのんびり語り合ひましょう。
 ビール・しょうちゅう。チューハイあります。
 どなたでも参加できます。) 201・202
- ★ 教育機会確保法・馳試案を考える交流会
 (法と馳試案の内容について押さえながら自由に意見交流します。) 322
- ★ 青年交流会
 (食べ物・飲み物たっぷり用意してお待ちしています。) 325・326
- ★ 基礎講座 家庭で
 (村上先生公開相談会) 303

書き出し(申し込み忘れがありましたら今すぐ本部まで!)

来た甲斐がありました

朝1番の飛行機に乗って	必死にメモをしました。
長崎に来た甲斐がありました。	大変な時代を生き抜いてこられた
あっといふ間の講演で。	先生の人生、そして一緒に夕日を
泣いたり 笑ったり.....	眺めた偉大なお母様の話。
本当に素晴らしいお話でした!	忘れません。「違い」と「今を」
途中から涙が止まらなくなり	大切にしたい。
先生のお言葉を聞きもらすまいと	(愛知: 父母)



明日のシャトルバスについて

明日(6:20)のシャトルバスは28名定員に対し44名希望
 之が、増便が、難しいそうです。一人残らず
 みなさん無事お帰りいただくために、以下のとおり
 ご協力お願い致します。

- 16:10になったら玄関にお並び下さい。
- 事務局のスタッフが誘導しますので「順次」乗車下さい。
- 飛行機やジャンボタクシー、JR特急などの予約をお持ちで、遅れられない方はお申し出下さい。みなさまご配慮をお願いします。
- 現地の方が車を出してくれます。
- タクシーを予約する方は12:00-13:00に本部においで下さい

石巻駅まで1900円くらい、ちびみに空港まで20000円

分科会より

..........*.....*.....*.....*



⑤ 学校とのかかわり・学校づくり

明日が楽しみ

子どもにとっても親にとっても教師にとっても今の学校はきつくなっていきます。不登校になった子にとって学校の対応、あり方ひとつで今後のその子の生きる力を得られるかどうか決まってくるのでは、と感じます。学校のあり方は今の社会の縮図かな、という話も出たり、明日はどんな話になるか楽しみです。(大阪・父母)



みんな大変

子どもたちも大変で、先生たちも大変。話を聞いていて難しいな、と思いました。不登校のテーマに限ることではないですが、先生たちの子を見つめる時間が足りないのだろうと感じます。()

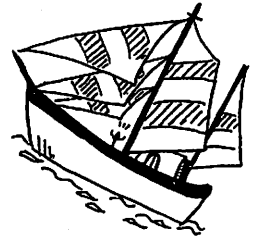


④ 障がいがある子ども

感度の悪さ

いじめられていた子どもさんの話が、多く聞かれて、周りには大人も感度の悪さに何とかならなかったのだからとバカしく思いました。理解ある教師がいるのといはないのとでは、回りの子ども達と育てるといふ点では、全く違ってくるのだからな。

(滋賀・父母)



よかった

ちょっと話しすぎたと思ひ、時間をかけすぎたので悪かったかなと……。いじめのことも先生のことも言えたので、よかったです。(長崎・)

分科会、とてもいどころが良く、話しやすかったです。

(熊本・父母)

⑦ さまざまな進路・自立

本当の自分

お話を聞いていて、口をはきみたくなりましたが、聞きに徹してつなぐのは午後もしばからた。いろんなケースがあって一人ひとりに物語があるなと思いました。本当の自分と存続せず、受け入れて肯定していきることがすごく大事なな、と思いました。(高山・学生)



基礎講座1 家庭で

初めて基礎講座を

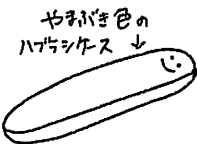
つどいは何度か参加していますが
初めて基礎講座を開くことが
できました。

今になって聞くと、とっても理解
できます。あー、こうやって息子は
外に出て行けるようになったんだ
と思いました。

すごく勉強になりました。

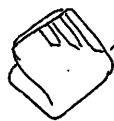
(北海道・父母)

忘れもの
洗面所には



やさしい色の
ヘアブラシ ↓

交流会会場
↓



adidasの
ハンドタオル
(ブルーとオレンジのライン)

ひろば

について

『おしゃべり・いこい・あそび』が合流して
ホワイエ(グレイス前)でやっています。



居ごちのいい家

「おーい中村くん」を読み
ました。被災地の支援をする
事で、変わっていった中村さん
のお話でした。

お母さんの「援助」がとて
大きかったんだと、今日
のお話をきいて思いました。
お母さんが、とても居ごちのいい
家を作っておられたからこそ
中村さんは変わったのだと
改めて感じました。

もう一度読みたいと思
いました。(長崎:)



基礎講座2 学校で

やさしい人がいる

高垣先生のおはなしが
なるほど なるほどとひび
きました。活かしていきます。

グループワークは、

初めて会った方たちですが
話しやすく、時間が終っても
話しをしました。

子どもをとりまく環境
で、このようなやさしい人が
いることを知れてよかったです。

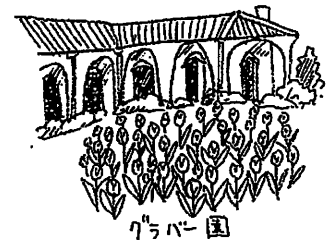
(:)

人は人間なのだ

人は、人材ではなく
人間なのだ と何回も
何回も くり返し言われ
ていた言葉が耳に残り
ました。親はつい
先のことを考えて



しんどかったんだ気づいた
学校への行きづらさの理由が
わかったと思う。強制的だし
大多数のペースでほらされる
のが しんどかったんだと気づいた。
(:)



焦りや不安をつのらせてしまいますが、
今を生きる子どもを元気にするため
には、愛をふくらませた浮輪を
投げてあげることが元気になる近道
だと本気で感じました。
(福岡: 父母)

分科会より

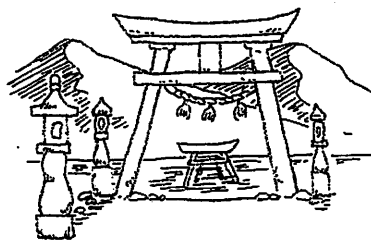
第③ 高校生の登校拒否 不登校

ひどい対応に心が痛んだ

教員が半数でしたが、お母さんたちの体験をたくさん聞くことができてよかったです。

「毎日 暴力的に子どもを連れに先生が来た。子どもを守れなかった」との話に、昔のこととはいえひどい対応に心が痛みました。

(埼玉 :)



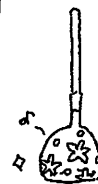
知多郡美神社(村西)

第⑨ 親・家族の役割と家庭づくり

皆・本音の語り合い

みんな本音の語り合いで居心地が良くて分科会の大切さを再認識しました。少ない人数でしたので、みんなが語れました。

(長崎 :)



第⑩ 手をつなぐ輪を広げて

すてきな大人に成長して帰りたい皆さんの話を聞きながら「うん、うん」うなづきながら 同じだ～ 同じだ～ 共感でき ほっとしました。

語るとい～っばい話したいことありの皆さんで いろいろ い～っばい話したいと思ひ、聞きたいと思ひました全国から集まって 語りあい、いろんなことを学び すてきな大人に成長して帰りたいです。

(長崎 : 参加してよかった母)



あーなだしほん群
と 香油

第⑫ 登校拒否・不登校と「非行」

社会も学校もきゅくつで苦しい

自己紹介をしましたが、それだけで 時間 いっばいとなりました。明日、ここに新しい人を迎えられたら、その方の話をいちばん大事に 聴められたらと思っています。みんなから最後に出た言葉 社会も学校もきゅくつで苦しいということでした。

(:)

明日も言葉に出していきたい

安心していただける場所の重要性について理解することができた。

私自身のかかえていた悩みを言葉に出すことができた。

少し、胸の曇りが晴れたように感じる。

明日も言葉に出していきたいと思う。

言葉に出して気持ちを伝える重要性を改めて感じた。

(徳島県 : 学生)



つどい in 長崎速報

そんなまで

つながろう

2019. 第 6 号

ビート

特設分科会

「ひきこもりを語り合う」

いろいろ聞きたい

全国のつどいに参加させて頂いて7~8年になりますが、息子も如才になりました。青年という年齢ではないので、そういった年代の集まりがあればと思いました。親の思いなど、いろいろ聞きたいです。

(大阪)



当事者として

私は、ひきこもり当事者ですが、親の立場の悩み、苦しさを知る良い機会でした。なかなか自分の両親とは当時のことを語り合うことができていないので、今後両親の当時の思いも聞くことができると嬉しいです。

(長崎)

分科会より



父親との関係

家庭内でそれぞれ異なったひきこもりの背景、悩みを抱えており、その多様性に驚いた。しかし、息子がひきこもっている場合は、父親との関係性が重要な、ということを通じているものがあるため、ひきこもりの快方に向かわせていくためのヒントにはなれはと思ひ。

(その他)



② 中学生の登校拒否・不登校

心がス〜ッ

分科会では、地元の方はいらっしやうなかったのですが、全員でお話を聴きあいやっぱり涙がたくさんでてきて心がス〜ッと楽になりました。信じて待つて良かった。

(東京・父母)



信じて待つ

皆さんがいろんな経験をされていることがわかり、共感できる部分がたくさんあった。子どもをサポートする人、子育てをしている親、さまざまな視点から子どもを見ていることが分かった。子どもを信じて待つ、それに限るといふことを改めて感じました。とても有意義な時間でした。

(長野・父母)



続けている会だから

昨年参加して下さった方が、「去年の学びのおかげで」といふ事で、現在のお子さんのようすを伝えて下さって、うれしかったです。続けている会だからこそですね。

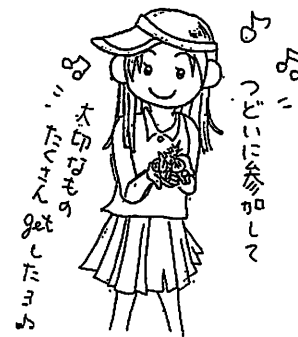
()



分科会の 1日めと2日め

	1日めの様子	2日めは こうしたい...
① 小学生	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 9名 人数が少なかったので、ゆったりお話しできました。広木先生が今の教育について話をしてくれて深め合うことができました。 	<ul style="list-style-type: none"> 参加者だれもがゆっくり話せるような場所にしたいと思います。広木先生に、いろんな事を教えていただきたいと思っています。
② 中学生	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 15名 参加者ひとりひとりの思いを自己紹介をかねながら出してもらった。 何人かの参加者から「これでよかったのか」という言葉がでてくるところが気になった。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい参加者には、自己紹介とそこの方の思いを語ってもらい、「これでよかったのか」「待つ」「任せる」ということをもっと深めたい。 当事者にも語ってもらって、その体験が全ては通じないことにも留意したい。
③ 高校生	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 12名 自己紹介と不登校の我が子への担任の先生が家に訪問した時の対応について。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在高校生の子の親を中心に話を進めていけたら良い。 是非、今高校生の子の親の皆さんにたくさん参加していただきたい。
④ 障がいのある子	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 12名 参加人数がちょうどよく、ゆったりと声が聞けたと思う。 ほとんどとっていい人がいじめを体験され、心が痛み思いを話しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 初めて参加される人のお話をしっかりと皆で聞ければいいなと思います。
⑤ 学校とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 12名 自己紹介をしました。 	<ul style="list-style-type: none"> 午前中は自己紹介を行ない、親から、子からの目線で出た意見を中心に話をふくらませていきたい。 午後は、確保法の話をすることは参加者の顔ぶれを見て、内容はその状況を見て進めていきたい。

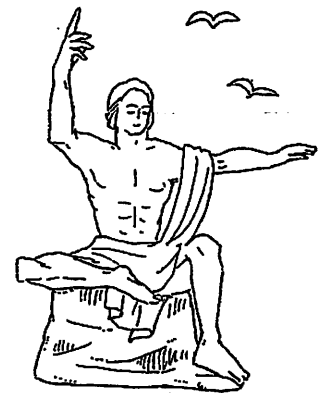
	1日めの様子	2日めは こうしたい...
⑥ 青成年期	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 21名 自己紹介でだいたい終わりました。 今日のみ参加の方には時間が短かったのでは...? 	<ul style="list-style-type: none"> 2部屋に分かれ、話し合う事にしました。 人数の分け方は、特に決めずに分ける事にします。
⑦ 進路・自立(A)	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 12名 自己紹介のあと、1人1人の話を聞きました。 いろいろな立場からの話を聞け、それぞれ得るものがあったと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 今日、詳しい話を聞けなかった方から話を聞き、それぞれの想いを聞きたいと思います。
⑧ 進路・自立(B)	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 11名 自己紹介はどの人の話も内容が濃く、耳を傾け、うなずき合っ進みました。子どもの姿を見て、親が変わる瞬間の話も出て、明日の展開が楽しみです。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分自身も受け入れてもらってなかったことに気付いた。「私自身が当事者だったことに気付いた」「学校をどうしたらよいかということも考えたい」といった発言を切り口に話し合いをすすめた。
⑨ 居場所(A)	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 (7名) 「居場所って安心感があり、信頼できる人がいる場所」ではないか、という話し合いに共感。 地域・学校・親の人的環境が必要だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 居場所そのものについて話が深められるといいと思う。 居場所を求めている青年、親の方の参加を希望します。



分科会の1日めと2日め

	1日めの様子	2日めはこうしたい…
⑧ 居場所	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 16名 自己紹介を心おきなく、皆、本音で話されました。 いろんな居場所がある事の気づき。 居場所は場所ではない、関係性。 	<ul style="list-style-type: none"> 午前中はミニ講演。 午後はフリートーク。
⑨ 親・家族	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 7名 初参加の方のお話を中心に聞きました。 これまでも課題でしたが、親としての課題、夫婦間で子どもに対する温度差があることが話題になりました。 	<ul style="list-style-type: none"> 2日めの参加者で自己紹介から始めてみなさんの発言の中から内容を深めていきたいと思います。
⑩ 手をつなぐ	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 12名 自己紹介と事務連絡。 	<ul style="list-style-type: none"> 午前は、自己紹介の続き。 熊本・石井さんからの話。(親の会) 親の会の実態について交流・意見交換。
⑪ 医療	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 17名 1日めだけの参加の方、初めて参加の方の自己紹介。深刻な話も最初から出されました。どう医療につながるか体験をまじえた話もありました。 	<ul style="list-style-type: none"> 午前中は全員が自己紹介。じっくりと聴き、悩んでいる事を、話したいことを話してもらう。(初参加の方にも配慮してすすめる) 午後は30分程澤田先生の話を予定しています。
⑫ 非行	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 6名 ゆっくり自己紹介、自分のストーリーを話しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しく参加される方にゆっくり、安心して話してもらえるよう配慮しながら進めたいと思います。

	1日めの様子	2日めはこうしたい…
特設・ひまわり	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 10名 自己紹介は全員が話せました。 ほとんど30分以上の本人(息子)の方が多く、いろんな話を共有できた話として、親子関係・夫婦関係、兄弟の話が出ました。 	<ul style="list-style-type: none"> 「将来どうできるのか?」という話もありますが、将来より「今」、子どもとより「私」を主にして、そこを話していけるようにしていきたい。
あそびのひろば	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 3名 卓球ゼトランプをしていました。 紙ヒコーキを作って飛ばしました。 途中からおしべり・いっいの広場と合流しました。 	<ul style="list-style-type: none"> おしべり・いっいの広場と合流して進めます。 チームを決めておしべりしたり、カードゲーム、お絵かきなどしたりして楽しむたらいいなと思います。
おしべり・いっい	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 8名 まったり話をしたり、多人数でウソをしたりしました。 途中からあそびのひろばと合流しました。おしべりを楽しみました。 	<ul style="list-style-type: none"> あそびのひろばと合流します。 人数に合わせて326の部屋を開放して、落ち着いてすごせる場所を設けます。 カードゲーム、おしべりをしてすごします。
基礎講座(家庭)	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 60名 「子どもが登校拒否から立ち上がる上で大切な親の役割」と「社会的ひきこもりはどのようにしてなり、立ち上がるか」の資料の中をわかりやすく説明していただいた。 	
基礎講座(学校)	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 34名 講師の高垣さんから「登校拒否とはどういうことか」という基本の話をしていただいた。そのあとグループを作って話し合い、それを全体で共有したりしました。 	



平和記念像



第⑦ さまざまな進路・自立に向かって

分科会より

第① 小学生の登校拒否・不登校

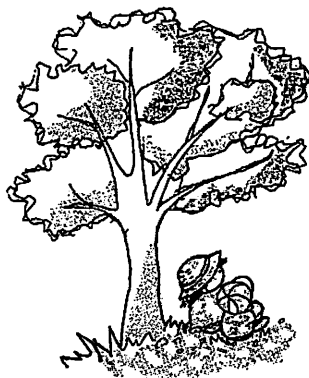
心が「ホッ」とした
皆さんが どういう理由で不登校
ひきこもりになって どういう道を
歩んでいるのか. とても自分の支えに
なるというか. とても学ばせていただき
ました。自分も高認を取ろうとする前は
ずっと家にいました。でもそれは自分
だけではないのだと. とても心が
「ホッ」としました。
(大阪府: 青年)

第⑧ B 居場所とは

たすけてと言えるようにする
居場所とは 入口も出口も
たくさんある. どこでも出来る.
たすけてと言えるようにする.
地域で見守り育てる
一人一人違うけど違っていい
(:)

第⑧ A 学齢期の子ども の居場所

コカリナでスタート
司会者の方がコカリナを
吹いてくださり. なごみの中
でゆったりと時間が
過ぎていきました。
居場所やフリースクールを
されている方が多く. 現実
の様子が聞けました。
(:)



第⑪ 医療との 関わり

今後の話し合いに 期待

各々の分野・本人の
状況が異なる中で.
本当に困っている人が多い中で 交流を通じて. 医療へのつながり
について どうしてゆけば良いのかが. 大切であることが 明確に
なってきたので. 今後の話し合いに期待しています。(大阪府: 家族)

第⑥ 青(成)年期を ともに生きる

これだったんだ!

親が自分をせめる間. 子どもは
おちついて すごせないと聞いて
これだったんだ! と すごく思いました.
1人1人のお話が 心にひびきます。
(長崎県: 父母)

いい機会に

少人数で 現役の親は
おられませんでした. 今までの
自分の子育てを 振り返ったり
教育のこと 子どもの育ちについて
あらためて考えることができて
いい機会になりました。
(京都: 父母)





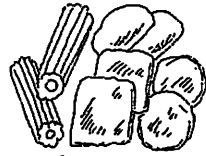
かんてん



海軍カレー



ナセパン



長崎かまぼこ



九十九島せんべい



おりおり



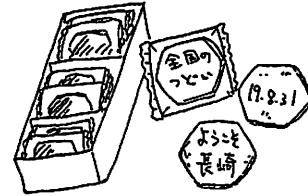
ワラス



五島うどん



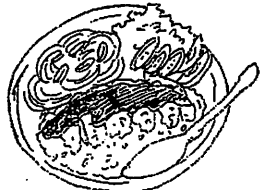
カニ



よさこい
長崎



揚げ餅



トシコライス



入港せんべい



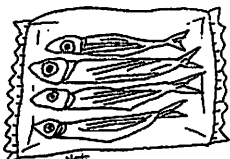
長崎銘菓一口香
いっこうこう



対馬名菓かすま



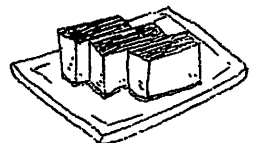
海鮮丼



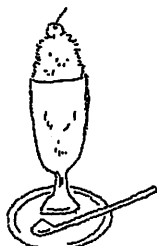
焼きあじ



お土産四つん
ぱりぱり麺



カスター



ミルクシェイク



ピラゼリー



カキ



いか



とらふぐ



マサメ



おたくし



桃カスター



角煮まん



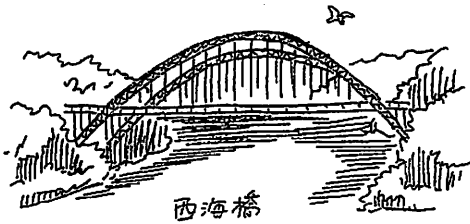
ホムロ



五島名物
かんこ餅



おはようございます



分科会は 9:00から始まります

お泊りの方は

それまでにお部屋の片づけ、テックアウトをお願いし、
フロントへお越(下り)、カギを返して下さい
荷物は お持ちになって分科会場へおこ(下り)下さい。

お弁当券は分科会ごとに集めます。



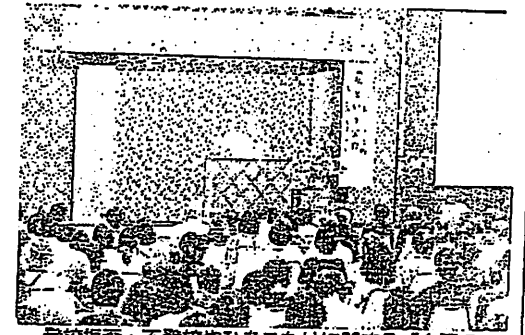
お昼にお下り分科会ごとにお弁当を
本人控と交換します。
忘れずにお持ち下さい。忘れなく...お泊相談室に本部へ

帰りの交通機関について

16:20のシャトルバスをご希望の方は
16:10に玄関にお並び下さい
この件はのちほど詳しくお伝えします。

「SOS 出す勇気を」

佐世保 全国不登校・ひきこもりのつどい



不登校拒否・不登校やひきこもりに関する「全国のつどい」の記念講演
佐世保市鹿子前町、九十九島ベイサイドホテル & リゾートフラッグス (山下哲朗撮影)

「不登校拒否・不登校やひきこもりに関する、当事者や家族、支援者と共に考える」第24回全国のつどいin長崎が31日、佐世保市内のホテルで始まった。記念講演で元夜間中学教師の松崎進之助さん(仮)は「SOSを出す勇気を持ってほしい」と呼び掛けた。

佐世保市のNPO法人「フリースペースふきのと」主催。奥の扉の開催は8年ぶりの開催。澤田修実行長は「いろいろな思いや苦しみを出し合い、共に悩み、全国の仲間と語り合っ

てほしい」と呼び掛けた。東京の夜間中学に33年間勤めた松崎さんは「私という宝物、ともに生きる者なきしから」と題して講演。夜間中学を舞台に、不登校を経験した若者が、年配の女性に「漢字を教えてほしい」と頼まれて教えたことをきっかけに、学校に行きたい」との気持ちが芽生えたエピソードを紹介した。松崎さんは「できないときは助けて」と言う勇気を持つてほしい。言われた相手もうれしい気持ちになる」と説明した上で「学校ではSOSを出す能力を育てられない。命や魂を守るためには『助けて』を堂々と伝える教育が必要」と訴えた。

つどいには374人が参加。1日目は2日間、小学・高校・障害のある子ども不登校拒否・不登校や進路や自立▽家族の役割▽医療との関わり▽ひきこもり▽など13のテーマで分科会を開催し、それぞれの立場で思いを語り合う。
長崎新聞社(湯村高大)

ウラ面に
講演要旨
あります



記念講演

松崎運之助さん

私という宝物 ともに生きるまぼし 要旨

・励ましを受けると、元気になる。

だいぶ前になりますが、私も励ましを受けて元気になったことがあります。ある日曜日のことですが、私は入学希望の生徒さんの相談を受けることになっていました。約束の日、重い足取りで駅を出ると、若い子が座り込んでいました。派手なシャツにサングラス、そして中身が見えるようなジーパンを履いていました。皆その子を避けており、私も約束があったので急いでいました。するとその子が立ち上がって私を呼んでいました。その子は、中学校を卒業して以来行方不明だった子でした。私は急いでいたので「地元にいるなら学校に寄れよ」と言って歩き出すと、「うんちゃんも大変だね」と声をかけてきました。かつて学校にいた頃は自分勝手に周囲に溶け込めなかった彼が、しばらくの年月を経て私の前に現れ、励ましを送ってくれたことから、学校を卒業して彼なりにいろんなことがあってああい人間になったんだな、と感じ、人間にはいろんな成長があるのではないかと、思いました。

・人間は1日に約9000回の選択をしている。

どの選択肢をとるか、その人自身が選択します。法律で決まっているわけではありませんから。人間は1日の中で日常生活に関する選択を約9000回、無意識に繰り返しているらしいです。学校や社会が、法律が、ではなく私たちがそれぞれ自らの意思で判断しているのです。皆さんも3000回くらいは決断を繰り返しているはずですが、登校拒否や不登校、ひきこもりといっても、成長が止まった、暗いものを抱えている、といったようなイメージを持たされているかも知れませんが、身体は育っています。閉じこもっていても、引きこもっていても人間として成長しています。選択をしたとき、あの時あすれば、などと悩みだすときりがなく出てきますが、良かったか否かという結果は出ません。なぜならどれを選ぶかだけの話だからです。

・作文「学校とは、嫌悪の対象でしかなかった」

『この学校に来る以前、学校とは嫌悪の対象でしかなかった。行きたくはなかったけど、周りの人が行くので仕方なく行く。中学校1年の時いじめに遭い、学校を休みはじめた。夜間中学校に行くようになってちゃんと通えるか不安だった。夜間中学校はその不安を吹き飛ばしてくれた。さまざまな事情で学校に通えなかった人たちがいて、私にとっては新鮮だった。ある人が言った、「学べるっていうのは本当に幸せなことなんだね」という言葉を聞き、それまでは学べるのが当然だと思っていたけれど、学校に行けることがとても幸せなんだと感じた。』

・若者と高齢者の、学校に対する温度差

夜間中学校に不登校、登校拒否の若い子が入ってきますが、若い子たちの学校に対する懸念感のものすごく強い。「夜間中学校に行ってみよう」とは思っても、「もしかしたら気持ちが悪くなるかもしれない」と淡い期待で通って来る。一方で、年配の人たちは学校は「憧れの場所」であり、読み書きができずに馬鹿にされた悔しさや読み書きができることへの憧れがある。しかし、若い子にとっては学校は絶望感、不信感の場所であり、一つの教室の中に絶望感と憧れが机を並べる。

・見た目は問題の氷山の一角

夜間中学校にビル掃除の仕事をやっている子がいました。その子は授業の時一番前に座っていましたが、ガムを噛んでいました。頭に来て「なんでガムなんか噛むんだ、授業中にいい加減にしろ」と言うとなんか彼は「俺は疲れてんだよ」と言ってきました。「お前の仕事といえばビルで掃除だ、モップ程度じゃないか」と反論すると、「俺の仕事がそんなに楽かってなんでわかるんだ」と反応しました。翌日、彼と同じことをすると、学校とは違う、くそみそに怒鳴られることが当たり前で、怒鳴られることに免疫がなくなっていた私は疲労で彼が起してくるまで寝込んでしまいました。小さな教室で授業が始まり、私が教卓に行くと、皆の顔が歪んで見えました。しかし、私はプロの教師であると矜持を持っていたため、1時間目で先生が寝た、ということはどうしても阻止したかったのです。その結果私は「ガムにすがりたい」と思ってしまった。そして私がガムを欲しがると彼は『授業中ガムはいけないんですよ。先生、言っときますけどいろんな人がいる集団生活ではマナーが必要なんですよ』と言われてしまった。

・命を削って輝かせていた光

教育実習では、鉛中毒にかかっている生徒がいました。「学校に行かないと死んでも死に切れない」と無理をおして学校に来ていましたが、無理がたたってついに倒れました。教育実習の時、その人の目をみてキラキラしている素敵の人だと思っていたのですが、それは命を削って輝かせていた光でした。うつかつにも、その人が倒れたときに初めて気がつきました。

・まとめ

悩むことも多いと思いますが、熱い志の原点に戻って見ることも大事なかなと思います。今回の話をこころに自分のこころに響かせることができた皆さんが素晴らしいと思います。

(文責、事務局)

長崎県内の



～不登校・ひきこもり相談先マップ～

<村上市>

*1 フリースペース みちしるべ

8年前、そして今年も
全体会の会場のあたりに
気持ちがいい横断幕を
作ってくださいました!

<五島市>

*2 フリースペース フくしんぼ

*3 フリースペース ひまわり

不登校・ひきこもり当事者の
親の会、青年の居場所、
人とふれあひ自分を
見つけたための支援
などを行っています。

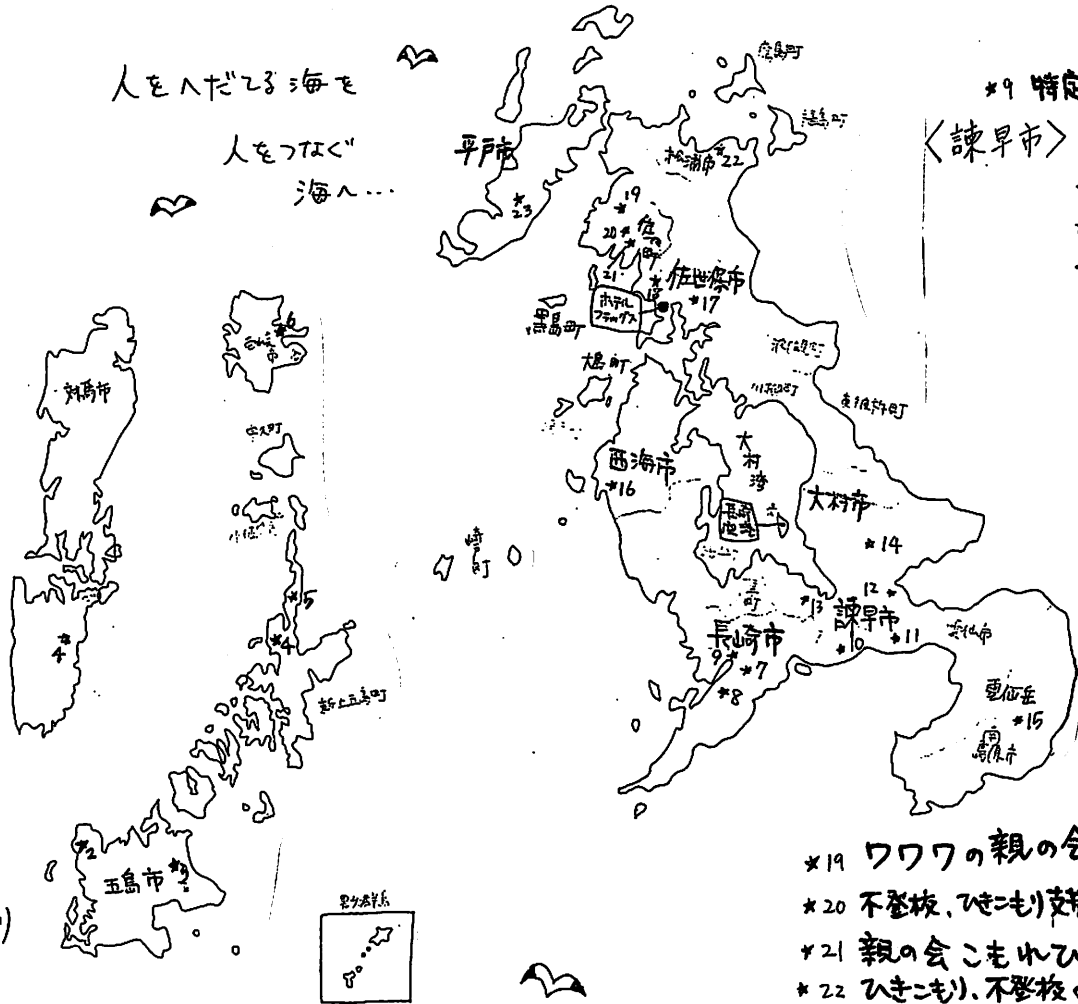
*4 特定非営利活動法人

せかい卵

カウンセリング、不登校、ひきこもり
経験者の方々の、就労支援、
居場所づくりをしています。

*5 上五島親の会 こもれび

親や家族が集い、やりあひをしています。



<吉崎市> *6 はあび・フォレスト 不登校、ひきこもりの子をもつ親、家族の
相談、そし居場所づくりをしています。

<長崎市> *7 特定非営利活動法人 フリースクール クレイン・ハーバー

不登校の子が参加する学習支援や、
野外活動、ひきこもり経験者の人たちの
就労体験をしています。

*8 親の会 たんぽぽ

不登校、ひきこもりの子をもつ親同士で、
やりあひ話し合います。子どもの居場所も
あります。

*9 特定非営利活動法人 心澄

<諫早市> *10. ゆるゆるどうアーバ

*11 ひきこもり家族の会「にじいろあじさい会」

*12 みんなの居場所 ハートフリー 親と子どもの居場所

*13 家族会「花たばこ」

「行政だけに頼らず、当事者の子をもつ親、家族たちが
集って年に4回、学習会、講演会等を開催しています」

<大村市> *14 不登校・ひきこもりの家族会 なの花

<南島原市> *15 島原の親の会

<西海市> *16 不登校ひきこもりの親の会 和の会

「月一回集まって、心の内をやりあひ
話し合います」

<佐世保市> *17 NPO法人 フリースペース ふきのとう

「月に一回 親の会、毎週火、土は青年の居場所。
中間研修として1泊2日の研修屋敷みんなの暮らし
居の風」も営業したりのペースでしています」

*18 中里・皆瀬地区 親の会

「5～6名ほど毎回参加されていて、
同じ年代、新しいメンバーが入ったり、
そのついで、子どものこころの悩みがでてきて、
やりあひ、じっくり話し、聴き合っています」

*19 ワワワの親の会

*20 不登校、ひきこもり支援団体「のんさん」

*21 親の会 こもれび

*22 ひきこもり、不登校の家族のつどい

*23 話輪和の会

詳しくは本部までお越し下さい!



つどい in 長崎速報

とんままで

つなげよう

2019. 年10号

大交流会

1. 北海道(4名) 「北海道でのつどいでは、九州から沢山来て貰って感動しました。帯広からくると、日本列島断片した感じです。」
2. 東北(宮城、岩手) 「今後もつどいに参加していきたい。」
3. 山梨 「"ぶじりの会"の世代交代を考えていきます。」
4. 関東(東京、埼玉、神奈川、茨城)
「松崎先生が仰った「みんなが主役」という言葉に感動できる自分がいることが嬉しい。」
5. 長野(5名) 「事故を経験したこと、不登校の子の気持ちも少し知ることができました。」
ステキなコカリナの日
♪♪ 音色でした

長崎

「足元の悪いなか、沢山の人に来て貰って、本当に嬉しいです!!」



NEXT → * * *

14. 京都(14名)

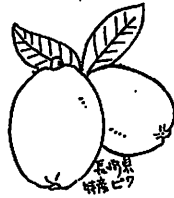
「24年前は自分の子どものことで情一杯。参加してみて、こんなに多くの方が同じ思いなんだと嬉しかった。」

6. 愛知、三重
「4年前のつどいではお世話になりました。当事者の若者が来てくれました!」
7. 滋賀、兵庫
熱い想いが聞けました◎
8. 大阪 *** last year ***
「去年のつどいは大阪でした。ごちかか感謝です!!
全国連絡会に入って、盛り上げて下さい!!!」
9. 奈良(8名)、和歌山(3名)
「息子と2人で1年貯金して、くることができました!」
「なんとが無事にこれました!」
10. 静岡 「明日も楽しめたらいいなと思います。」
11. 岡山、広島、高知 「高知から2人参加と言えのが久しぶり。美味しいものを食べて帰ります。」
12. 福岡(3名)、佐賀(4名) 「こうい会で知り合せて幸せです。」
「8年前の初参加のつどいの時は、まだ小学生でした。」
13. 大分、宮崎(6名)、熊本(8名)
「つどいに1度参加すると、中毒だなあと感じますね。」
「熊本地震のとき、福島からカンパを頂きました。助かりました。全国連には助けられていると感じます。ありがとうございます!」

2日目の分科会から

深く心に

1年ぶりの分科会。それぞれの
思いが深く深く心にしみず
(青年期、北海道、父母)



ユーモアも

みんな、しんじい気持ちを
持ちながら、子どもとのかかわり
の話をユーモアもまじえて話さ
れ、あたたかい気持ちに
なっています。
(青年期？ 父母)

話せたり。

いろんな方の自己紹介もきい
て、急内得したり、自分のことを
話せたりしてよかったです
(青年期？ 父母)

不登校経験者です

だけれども最初から結果を求め
がちですが、それよりも、ありのまま
の当人を受けとめる、理解は
うとすることで本人も元気が出ま
す。むしろの方が結果が
出るなあ……と、きっと今の
社会全体に必要な考え方
だと思います。不登校問題
だけでなく。

(青年期、岩手、青年)

1/帰りのアシについて

全体的なみなさまがスムーズに帰れるために
ご協力をお願いします

シャトルバス(無料)の運行は

(午後) 13:05, 15:05, 16:05, 16:20.
17:05, 18:05, 19:05, 20:05.
21:05

16:20 ホテル出発を希望される方は
必ず

12:00 ~ 13:00に
本部へ申し込みに来て下さるようお願いいたします

確実に送ります

終わりのつどい終了は16時の予定ですが、16時台の混雑
が予想されます。

本部ではホテルとも相談し
バスもふくめて皆さんを
スムーズにお送りしたいと思っ
ています。ご協力お願いします。

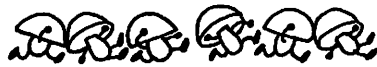


オープニングで…… つづき



〈世話人代表 高垣忠一郎 挨拶〉

初めて全国のつどいに参加される方は期待と不安に胸が満ちていると思います。早いことを美德とする世の中で、「信じて任せて待つ」ということを標語にしたいと思っています。大人が「本物の大人」になるためには「待つ力」が必要です。私たち大人に必要なのはどんと構えて「安心して学びなさい」と子どもを待っている姿勢であると思います。2日間で「ほんまもの大人」になりましょう。会えてよかったですなあと考える、つどいにしましょう。



〈実行委員長 澤田 修氏 挨拶〉

第24回登校拒否・不登校問題全国のつどいin長崎に全国からお集まりいただきありがとうございます。全国のつどいは1998年、大阪で開かれた第一回から毎年開かれてきました。ここ佐世保の地で全国のつどいが開かれるのは、2011年以来2回目となります。つどいには毎年、我が子の登校拒否、不登校に悩むお父さんお母さんたち、子どもたちを取り巻く問題に心を痛める人々が繰り返し集まってきました。問題をかかえた子どもやお父さんお母さんが孤独で寂しい気持ちにならないように、支え続け、守り続けることが大切だと思っています。

ともに学びあい、全国の皆さんと語り合しましょう。第24回全国のつどいin長崎は記念講演で、元夜間中学校の先生の松崎運之助さんから貴重なお話をいただきます。

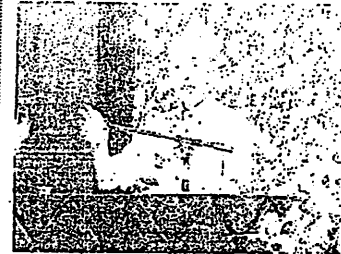
この西海の地で、二日間ともに語り合い、楽しい時間を過ごしていきます。



〈佐世保市長からのメッセージ〉

佐世保市教育長の西本氏が代読されました。

他に、全教からのメッセージもいただいています。全教のメッセージは、封筒に入っておりますので、各自およみください。民主教育研究所からのメッセージも!



不登校、登校拒否を考える 佐世保で全国のつどい開幕

第24回登校拒否・不登校問題「全国のつどい」in長崎(同実行委員会など主催)が31日、佐世保市屋宇前町の九十九島ベイサイドホテル&リゾートフラスコ

スで始まった。1996年以来、不登校などの子どもや親、教職員らの交流や学習を目的に毎年開かれている。山田洋次監督の映画「学校」のモデルになった元夜間中学校の松崎運之助さんが記念講演を行い、引きこもりや登校拒否の子どもたちも「学校とは違う場所」で人間として成長している。暗い顔をしてしまっている」と強調し写真。地域や家庭が学校の下請け機関のようになってしまったと指摘



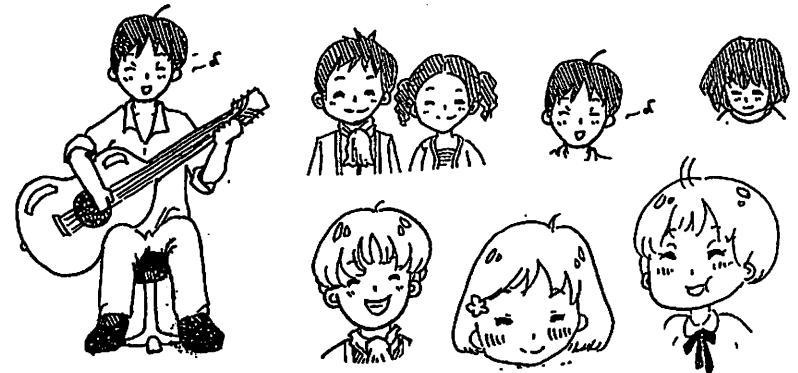
今ごろになって... 耳よりな情報

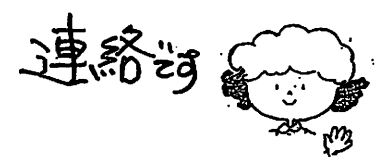
Free Drink Ticket

¥500で購入すると
出発するまで1階ロビー
内カフェラウンジで
利用できます。何れでも、

し、「学校でつまらない子どもが、地域でも家庭でもつまらない」と苦悶を囁いた。「学校のかかわり・学校へ入り」が我が子の進路・自立に向かっている」などのテーマの分科会では、参加者たちがそれぞれの経験などを語り合い、問題解決の糸口を探った。最終日の9月1日も分科会が開かれ、当日参加も可能。
西日本新聞in平山成美

♪ 優しいあの子にも教えたい ♪
大交流会で長崎のメンバーのステキな歌がひろわれまし♪





連絡窓

2日めの分科会から

生きる力を大切に

自分の子育てを考える時間となりました。子どもたちが生きる力を、自分自身も生きる力を大切にしたいと感じました。子どもの意志決定を考える時、大人もそりですが経済的問題、貧困問題が大きな壁となります。その辺も分科会があるといいな、と思いました。
(小学校...)

見守り続ける

子どもはみとめてもらいたいと思っている。見守りをして少しずつ成長していく。見守って早5年。だが、まだまだ見守っていくことになりそうだ。
(進路鮎...)


学生さんと語り合う


養護教諭とめざす学生さんたちと語り合いました。親の思い、現役教師の思いなど聞いてもらいました。彼女たちの話を聞かせてもらいました。
(非行・長崎・父母)

わからなくなる...

学校に行ける、行けないを問題にするのは、当事者やその近くの人たちだけの問題ではなく、国の問題だという声が出ました。国の問題だけど、日常に自分たちができることは何だろうと考えると...わからなくなりました。親の会や今回のようなつどいの場で何か聞けたらな、と思っています。
(進路鮎・長崎・父母)



* 16:20のシャトルバスの事前申し込みにご協力ありがとうございました 
万一申し込みそびれた方がいらした場合はら15:00-15:30の間に本部へ!

* 書籍に委託販売された方  必ず15:00-15:30に書籍までお下さい

* おわりのつどい
15:30~
IF エリガンス (1Fの2階と国)



「ゆっくり話したいなあ～」
分科会で、青年や、参加されている
皆さんの お話をきくことができ
本当に楽しかった(?)です。
あらためて、我が子と「ゆっくり
話したいなあ～」と思いました。
学校に行けない息子を受け入れる
ことから始まったんだな～と思出し
ました。出会える機会をくれた
子どもに感謝です!
(青年期: 熊本: 父母)



自分の言葉で話すこと
親の会は言い放し・聞き放しが
いいと思いました。親の会は
カウンセリングではないという言葉が
印象的でした。うまく話すことや
相手に伝わるように話すことよりも
混乱していても、自分の言葉で
話すことを大切にしたいです。
(手をつなぐ: 長崎: 研究者)

2日目の分科会から

私も社会の一員
子どもが学校に行けなくなったとき
目の前は真っ黒、頭はパニックに……
何か困ったら「誰か助けて」
「困ってます」と声をあげられるように
育てて、そんな人がいたら協力できる
社会の一員であるよう、私自身
がんばっていきなさいと思いました。
(小学校: 愛知: 父母)



娘の久しぶりの笑顔
初めて つどいに参加された
現役の高校生の娘さんが
居場所で見せた「久しぶりの
笑顔」が嬉しかったとの
お母様の感想に、過去の
自分の思いを重ねたり、
改めてこのつどいの有難さ
偉大さを感じた次第です。
(高校生: 愛知: 父母)

親の人生を生きる
親が親の人生を生きる
ことが、子どもにとっても
大切だと改めて
思いなおすことが
できました。
(青年期: :)



ほんとうに話したいこと
ほんとうに話したいことを話すのには
時間がかかるんだなあと思いました。
親の会のあり方についていろいろ
話せてよかった。思いをききとることも
会の中で考えていますが、むずかしい。
あとから十分でなかった人には話し
かけることも必要と思います。
(手をつなぐ: 埼玉: 父母)

希望がもてました!
不登校、ひきこもりの当事者の方
親の方のお話をきき参考に
なりました。希望がもてました。
皆様、表情がおたやかで、
心開かれています。本様子が
うかがえ、今、現在悩んで
おられの方たちも、いつか
こんなおたやかな日か、
おたやかな顔になれれば
いいなと思います。
(障がいがある: 長崎: その他)

2日めの分科会から



平戸サビエル記念教会

聴いてみよう

居場所は家の中、家の外、
いろいろな所にあるのだと思
いました。家に帰ったら、子
どもの声に耳を傾けて話を
聴いてみようと思います。
子どもと私は違う人だから
その人の話を聞くのは楽し
いと思います
(居場所B...)

話したりない

楽しい2日間でした
最初から最後までゆっくりと。
安心していただける場所として。
話をしたり、聞いたり、笑ったり
泣いたり...
新しい出会いがあり、学ぶ
ことなると多いことか。
まだまだ話したりない。
聞きたりない、そんな気が
します。(居場所A・長崎)

明日への希望を持って
帰れます。

心の中のもやもや。参加する前は
気が落ち込み、ハァ〜。ため息
でした。
心の思い聞いてもらいました。
言いたいこと話せました。
一人一人の思いも聞けました。
じと心を交流しあえ、つながり
結びあっていくのがわかりました。
感謝♡
(手をたたく：長崎：父母)

有意義な時間

お父さんが半数ほどおられ。
父親としての辛さも多く語られ
ました。夫婦のあり方もたくさ
ん出てきました。
笑いもあり。有意義な時間
でした。(特設：京都)

だんだんと

初め、色々と心の奥を伝えられ
たのですが、だんだん伝え
られおうちに。みなさんに
真剣に答えて頂き、とても
勉強になりました。
未熟すぎる私でした
もっと本人のことも理解する
努力が必要と感じました
(青年期...)



..........*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*

2日目の分科会から

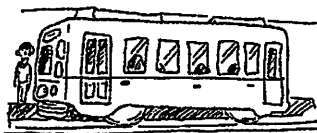
..........*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*

命がある

山口さんのお話がよくつたです。
「命がある」それだけでも大きな価値があることに気がつきました。あるがままを見つける。改めて深いこころとごさと思ひました。
(居場所B...)

つい、余分...

自分のことをふくめてみるごと、ありのままを受け入れることの大切さを学びました。今日からやってみます!! 少しずつでも... わかっているけど、つい、余分なアドバイスをして子どもに申し訳ないです。
(居場所B・佐世保)



ちんちん 電車

つながりな

居場所と聞いたとき、物質的なものと思ひたが、人と人とのつながりや支えこそが本当の「居場所」ということを山口さんの講演を聞いて感じた。
(居場所B・長崎学生)



崇福寺

もつかしら

初めて参加しました。
悩んでいたのは自分だけではなかった。二日間だけなのに、すごく温かい気持ちになりました。
来年まで もつかしら。
来年も参加したいと思います。
(: : 父母)

子どもが全身で訴える 苦しみの表現

小学校の不登校が増えている中での小学校分科会でした。語られた学校の現状は管理の厳格化と学力偏重であり、子どもたちにとって楽しくない面白くない学校になっていることがよくわかりました。不登校は子どもが全身で訴える苦しみの表現ですが、その苦しみの背景が学校の変質にあることを。

ごほうびビール



途中... 昨日帰ってしんどくなって「私まだ いやされてないんだ...」と思ひたり自分の体験が誰かのためにならないかと思ひたり、自分の内面と向き合う感じでした。
帰ったら ごほうびビールを!
(障がい : 長崎 :)

多くの父母、国民に伝えることが重要だと思ひました。

(小学校 : 東京・研究者)



2020年8月29日(土)30日(日)を予定しています。

来年は京都で...

24回つないできたバトンを来年は京都で引き受けます。長崎・佐世保の感動を持ち帰りしっかりとあたためて実行委員会を積みあげていくつもりです。つどいの原点に立ち返り、つどいが大切にしてきたものを見つめ、みなさんとともに第25回のつどいを作っていくたいです。みなさん どうぞ京都においでください。ね



長崎への感謝も...

この雨の中、よくお越し下さいまして、本当に心から感謝しています。

なつかしい出会いや、
新しい出会いが
たくさんあり、がんばってよかった~!!



長崎の地を
またたきの
つながりさでつなぐ
T.M.:C.O

たくさんの方と
あそんだり
おしゃべりできて
よかったです!
久休

金口各地から
天候の最中
中と集って下り
あつた
又来年会
M.Y

今回初めて全国
のつどいのお手伝い
をさせて頂きました。
楽しかったです。A.N

久しぶり
バク睡
出さな
下.Y

天気も心配し
たけど、無事
に帰って来た
ので、アッ
ホ。料、京都
でお会いした
M.Y



長崎は京都の
つながりさ
M.Y

私はA2=30
で、爆睡
2=、来年(秋)に
あつた
佐世保
M.Y

たくさんの方
にきて頂き
感謝
A.M

今回はスタッフ
でしたので
分科会に参加
できず残念
でした。

初めて速報作
りに関わりました。
少しも貢献でき
よかったです◎
M.Y

みんなと
あそんで
笑って
たのしみ
M.Y

なにがなんでも
わからないうちに
2日間あつた
間でした。みな
さんお疲れ様
M.Y

実り夕き
時間を
ありがとう
ごさりました。

皆様に
感謝
せしめ
M.Y

AM
3時明け
M.Y

何と
解決の
連続
M.Y

また、
8年後
に!!
M.Y

おつかれさ
ました!

小山

何と今この
大町、
突如の積り上げ
の空を感ぜられた
原田

おれもから
天を感ぜられた
M.Y

長崎大会参加2回目
でお世話させて頂いて
頂きありがとうございます
おは大変と思いますが、
M.Yの2日間お疲れ様と
お疲れ様と感謝
M.Y

片道
15
日時間
M.Y

8年ぶりの
佐世保、
来ることを
きてよかった。
鈴木

はじめで、
何をしても...
わからずに
終りそうです。
M.Y

あたたかい
気持ちに
なれました
T.T

8年ぶりの
佐世保、
若者が
育っていた...

編集 後記

講演記録の
世代交替
素敵な若者達
との出会いに
感謝
M.Y

松原さん
"2020年12月
分科会"の
M.Y

こんな
走りまわった
"速報"は
初めてでした。
Y

10年ぶりに
佐世保と
成長してきた
感じが
つどい
M.Y

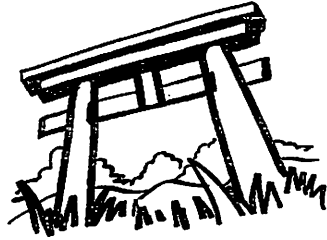
僕い
手もつ
うた
M.Y

8年ぶりの
佐世保、
若者が
育っていた...



九十九島、佐世保観光ガイド

～ふらっと行けそーな場所をびっくあつぷ～



淡島神社

☆住所：〒859-1301 長崎県佐世保市国見町神代西里

☆アクセス：

車：約10分(2.8km)

徒歩：約35分

☆TEL：0957-78-2111 (国見町総合支所)

島全体が境内になっているめずらしい神社です。

縁結び・安産・子育てにご利益があるとされており、他にも健康増進、寿命の延長にもご利益があるといわれています。

三浦町 カトリック教会

☆住所：長崎県佐世保市三浦町4-25

☆アクセス：JR佐世保駅から徒歩5分

(FLAGSから)車で10分(5.0km)

1931(昭和6)年に設立された、ゴシック建築の教会です。空襲の被害を免れた貴重な建物で、小高い丘に える白い外壁と青い空のコントラストが美しい教会です。



させほ五番街

☆住所：〒857-0855 長崎県佐世保市新港町2-1

☆アクセス：

車：約10分(4.9km)

大きなショッピングモールです。建物内に佐世保バーガーの店舗やスターバックスがあり、気軽に休憩ポイントとして利用できます。目の前の護岸には「多用途支援艦 あまくさ」が停泊しており、軍艦を間近に見ることができます。



下浦天主堂



平戸ヒエール記念教会



Xガネ橋



崇福寺



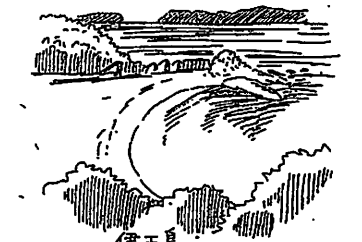
ハウスラッセ



島原城



宇佐島



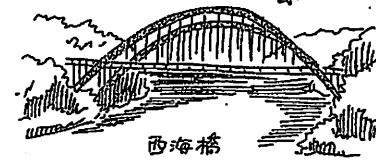
伊王島



早知記念像



原ハダ遺跡(宇佐島)



西海橋



大瀬崎台(五島)



鬼の足跡(五島)